

人名索引 i
 事項索引 xxiv
 フランス全図・革命期のパリ市街図 xxxiii
 共和暦 = 西暦対照表 xxxv
 図版一覧 xxxvi
 執筆者一覧 xl

人名索引

1. 本事典の項目になっている人物はゴシック体で表記し、その項目のはじまるページを付した。
2. 歴史家については、原則としてその著作が各項目の参考文献にあげられていない場合にのみ、索引でとりあげた。また現存の歴史家はとりあげていない。
3. ダランベール (d'Alenbert) やダルジャンソン (d'Argenson) など、日本での通例にしたがって表記したことがある。 (訳者)

ア

アウイ Valentin Haüy
 革命的宗教

アヴェ Ernest Havet
 テーヌ

アウグスティヌス Augustin
 ミシュレ

アダムズ (ジョン) John Adams
 アメリカ革命, 憲法

アダムズ (ジョン・クインシー) John Quincy Adams
 アメリカ革命

アッサンフラッツ Jean-Henri Hassenfratz
 公教育

アマール Jean-Baptiste-André Amar
 クーデタ, 国王裁判, ジロンド派, パブーフ

アミエル Henri-Frédéric Amiel
 テーヌ

アラゴ François Arago
 ブラン (ルイ)

アランベール Auguste Arenberg
 ミラボー

アリストテレス Aristote
 モンテスキュー

アルヴァクス Maurice Halbwachs
 大学における革命史

アルヴィンツィ Nicolas Alvinczy

イタリア戦役

アルク Philippe-Auguste de Sainte-Foix
 Arcq
 貴族政

アルテュール Robert-Jean-Jacques Arthur
 バリのコミュニオン

アルトワ Artois
 →「シャルル一〇世」

アルノー Antoine Arnould
 平等

アルビット Antoine-Louis Albitte
 最高価格

アルフィエリ Vittorio Alfieri
 イタリア戦役

アルント Ernst Moritz Arndt
 自然国境

アレヴィ Daniel Halévy
 大学における革命史

アロベウス David Maximovitch Alopeus
 バーゼルとハーグの条約

アロンヴィール Armand-François Allonville
 貴族政

アンギアン Louis-Antoine-Henri de Bourbon Enghien
 ボナパルト

アンセルム Jacques-Bernard-Modeste d'Anselme
 自然国境

アンソン Pierre-Hubert Anson

アシニャ
 アントネル Pierre-Antoine Antonelle
 バブーフ、パリのコミューン
 アンファンタン Prosper-Barthélemy Enfantin
 ビュシエ
 アンリ二世 Henri II
 自然国境, 絶対君主政
 アンリ四世 Henri IV
 絶対君主政
 アンリオ François Hanriot
 エベール派, 革命的事件, クーデタ, ジャコバン主義, パリのコミューン
 イェリネック Georg Jellinek
 アメリカの革命, 人間の権利
 イスナール Maximin Isnard
 革命の諸議会, 憲法, ジロンド派
 ヴァッテル Emmerich de Vattel
 憲法
 ヴァディエ Marc-Guillaume Vadier
 ヴァレンヌ逃亡, 革命的事件, クーデタ, バブーフ, モンターニュ派
 ヴァラゼ Charles-Eléonore Dufrique de Valazé
 国王裁判, ジロンド派, 連邦主義
 ヴァルレ Jean Varlet
 アンラジェ, 革命的事件, 最高価格, ジロンド派, パリのコミューン
 ヴァレス Jules Vallès
 モンターニュ派
 ヴァンサン François-Nicolas Vincent
 エベール派, 革命的事件, ダントンのパリのコミューン
 ヴァンス William Vans
 国有財産
 ヴァンダル Albert Vandal
 クーデタ
 ヴィエンヌ Vienne
 →「ル・フラン・ド・ボンビニャン」
 ヴィーコ Giambattista Vico
 キネ
 ヴィニー Alfred Vigny
 ヴォルテール

ウィムフェン Félix Wimpffen
 連邦主義
 ヴィリウー François-Henri Virieu
 王政派, 連邦主義
 ヴィレット Charles Villette
 ヴォルテール, 平等
 ウィロー Amédée Willot
 カルノー
 ヴェルジェンヌ Charles Gravier Vergennes
 自然国境, ルイー六世
 ヴェルジェンヌ(夫人) Vergennes
 ヴォルテール
 ヴェルニオ Pierre Victurnien Vergniaud
 革命, 恐怖政治, 国王裁判, サン=キュロット, サン=ジュスト, ジロンド派, 平等, パリのコミューン, 友愛, 連邦主義
 ヴェルネ Horace Vernet
 イタリア戦役
 ヴェルモン Mathieu-Jacques Vermond
 マリー=アントワネット
 ヴォーギオン Antoine-Paul-Jacques de Quélen de Caussade Vauguion
 ルイー六世
 ヴォーバン Sébastien Le Prestre de Vauban
 カルノー, 重農学派
 ヴォーボワ Charles-Henri Vaubois
 イタリア戦役
 ヴォルテール François-Marie Arouet Voltaire
 (1694-1778)
 863
 ヴォルネー Constantin-François de Chassebœuf Volney
 ヴォルテール, 共和国, 公教育
 ウィシャル Jean-Nicolas Houchard
 革命政府, 軍隊
 ウードン Jean-Antoine Houdon
 ヴァンダリスム, 啓蒙
 ヴェルムザー Dagobert Siegmund Wurmser
 イタリア戦役
 ヴレー Charles Vellay
 大学の革命史
 エカテリーナ二世 Catherine II de Russie
 革命とヨーロッパ, バーゼルとハーグの条約

エーギオン Armand-Désiré du Plessis-Richelieu d'Agenois Aiguillon
 革命の諸議会, 八月四日の夜, 平等, 封建制
 エクスピイ Jean-Joseph d'Expilly
 県制
 エゴワン François-Victor Aigoin
 最高価格
 エシャセリオー Joseph Eschassériaux
 革命, 自然国境, バーゼルとハーグの条約
 エスキロス Alphonse Esquiros
 革命政府, 革命的宗教, マラー, ミシュレ, モンターニュ派, プラン(ルイ)
 エスプリ Jacques Esprit
 平等
 エッジワース・ド・フィルモン Henri Essex Edgeworth de Firmont
 ルイー六世
 エベール Jacques-René Hébert
 エベール派, 啓蒙, ジロンド派, パリのコミューン
 エムリー(ジャン) Jean Emmerly
 民法典
 エムリー(ジャン=ルイ=クロード) Jean-Louis-Claude Aimery
 ファイヤン派
 エリザベート(夫人) Elisabeth-Philippine-Marie-Hélène
 ヴァレンヌ逃亡, 恐怖政治, ルイー六世
 エルヴェティウス Claude-Adrien Helvétius
 プラン(ルイ)
 エルベ Maurice Gigost d'Elbée
 ヴァンデの反乱
 エロー・ド・セシエル Marie-Jean Hérault de Séchelles
 革命政府, 革命的事件, 公安委員会, サン=ジュスト, 主権, パリのコミューン
 エロン François Héron
 エベール派
 エンゲルス Friedrich Engels
 ジョレス
 オジェ Vincent Ogé
 サン=ドマンクの革命
 オーギュロー Pierre-François-Charles

Augereau
 イタリア戦役, カルノー, 恐怖政治, クーデタ, バーゼルとハーグの条約, プリュメール八月日, ボナパルト
 オストロゴルスキー Moiseï Iakovlevitch Ostrogorski
 ジャコバン主義
 オックス Pierre Ochs
 革命とヨーロッパ
 オッシュ Lazare-Louis Hoche
 ヴァンデの反乱, 革命政府, 革命とヨーロッパ, カルノー, クーデタ, 軍隊, サン=ジュスト, ふくろう党, プリュメール八月日
 オラール François-Victor-Alphonse Aulard
 ジョレス, ダントンの, 大学における革命史, 中央集権化, テーヌ, マラー
 オリイ・ド・モーベルテュイ Orry de Mauperthuy
 友愛
 オルレアン Louis-Philippe Joseph Orléans
 革命的事件, 革命の諸議会, 恐怖政治, 全国三部会, ダントンの, パリのコミューン, ブリッソー, ミラボー, ルイー六世

カ

カウニッツ Wenzel Anton Kaunitz
 マリー=アントワネット
 カザレス Jacques de Cazalès
 革命の諸議会, 自由, 投票制度, 平等
 ガスパラン Thomas de Gasparin
 革命政府, 公安委員会
 ガデ Marguerite-Elie Guadet
 ヴォルテール, 革命的事件, ジロンド派
 カドゥーダル Georges Cadoudal
 ふくろう党
 カトリノー Jacques Cathelineau
 ヴァンデの反乱
 カバニス Pierre-Jean-Georges Cabanis
 革命的宗教
 カバリュス Theresa Cabarrus
 クーデタ
 カミュ Armand-Gaston Camus
 革命的宗教, 聖職者民事基本法
 カラ Jean-Louis Carra

革命の諸議會, 公共精神, ジャコバン主義
 ガラ Dominique-Joseph Garat
 ヴォルテール, バリのコミューン, 平等,
 ロベスピエール
 カラス Jean Calas
 ヴォルテール
 ガラン Etienne-François Garin
 バリのコミューン
 ガリアーニ Ferdinando Galiani
 重農学派
 カリエ Jean-Baptiste Carrier
 ヴァンデの反乱, 革命, 革命的事件, 恐怖
 政治, クラブと民衆協会, テルミドール派,
 バブーフ
 ガリエラ Galliéra
 国有財産
 ガリ・デラ・ロッジア Pierre-Gaétan Galli
 Della Loggia
 民法典
 カール Charles de Habsbourg
 イタリア戦役
 カルトー Jean-François Carteaux
 連邦主義
 カルノー Lazare-Nicolas-Marguerite Carnot
 (1753-1823)
 251
 カルロス四世 Charles IV
 バーゼルとハーグの条約
 ガロー Pierre-Anselme Garrau
 イタリア戦役
 カロンヌ Charles-Alexandre de Calonne
 アシニャ, 革命の諸議會, 重農学派, 中央
 集権化, ブリッソー, 亡命者, マリー=ア
 ントワネット, ミラボー, シエース
 カント Emmanuel Kant (1724-1804)
 1209
 カンバセレス Jean-Jacques-Régis de Cam-
 bacères
 革命の諸議會, クーデタ, ブリュメールー
 八日, 民法典
 カンパン (夫人) Jeanne-Louise-Henriette
 Genet Campan
 国王裁判, マリー=アントワネット
 ガンベッタ Léon Gambetta
 共和国, 大学における革命史, ダントン

カンボン Joseph Cambon
 アシニャ, 革命政府, 革命の諸議會, 最高
 価格, 自然国境, 自由, バリのコミューン,
 平等, 連邦主義
 ギゾー François-Pierre-Guillaume Guizot (1787
 -1874)
 1216
 ギトン・ド・モルヴォー Louis-Bernard
 Guyton de Morveau
 ヴァンダリスム
 キネ Edgar Quinet (1803-1875)
 1225
 ギベール Jacques-Antoine-Hippolyte
 Guibert
 イタリア戦役, 貴族政
 キュスティヌ Adam-Philippe Custine
 革命とヨーロッパ, 自然国境
 ギョー Germain-Antoine Guyot
 封建制
 ギヨマーレ Pierre-Marie-Augustin Guyomar
 平等
 クァスタノヴィッチ Peter Quasdanovitch
 イタリア戦役
 クーザン (ジャック=アントワヌ=ジョゼ
 フ) Jacques-Antoine-Joseph Cousin
 バリのコミューン
 クーザン (ヴィクトル) Victor Cousin
 キネ
 ゲーヴォン Jean-Marie-Claude-Alexandre
 Goujon
 最高価格
 クートン Georges Couthon
 革命政府, 革命的事件, 革命の諸議會, 恐
 怖政治, クーデタ, 公安委員会, ジャコバ
 ン主義, モンターニュ派, ロベスピエール
 グービル・ド・アプレフェルヌ Guillaume-
 François-Charles Goupil de Préfelne
 マリー=アントワネット
 クラヴィエール Etienne Clavière
 革命的事件, ジャコバン主義, ジロンド派,
 ブリッソー, ミラボー
 クラルク Henri Clarke
 イタリア戦役

グランジュヌーヴ Jacques-Antoine Lafar-
 gue de Grangeneuve
 ジロンド派
 グリゼル Georges Grisel
 バブーフ
 クーリック Jacob Clique
 サン=キュロット
 グリマルディ Honoré Grimaldi
 国有財産
 グリム Friedrich Grimm
 国民, 自然国境
 クリムラート Henri Klimrath
 民法典
 グルザン Jacques-Marie Glezen
 クラブと民衆協会
 クルノー Antoine-Augustin Cournot
 国王裁判
 グレゴワール Henri-Baptiste Grégoire
 ヴァレンヌ逃亡, ヴァンダリスム, ヴォル
 テール, クラブと民衆協会, 憲法, 公教育,
 国王裁判, 再生, サン=ドマンクの革命,
 自然国境, 自由, 聖職者民事基本法, 人間
 の権利, 非キリスト教化, 平等
 クレベル Jean-Baptiste Kléber
 ヴァンデの反乱, クーデタ, 軍隊
 クレマンソー Georges Clemencéau
 公安委員会, 自然国境, 大学における革命
 史
 クレルモン=トネール Stanislas-Marie-
 Adélaïde Clermont-Tonnerre
 王党派, 革命の諸議會, 憲法, 再生, スタ
 ール夫人, 人間の権利, 平等
 クローツ Anacharsis Cloots
 革命的宗教, 革命とヨーロッパ, ヴォルテ
 ール, 友愛
 ゲード Jules Guesde
 大学における革命史
 ケネー François Quesnay
 重農学派, シエース
 ケルゴルレー Louis de Kergorlay
 テーヌ
 ゲルミュール Jacques-Tanguy-Marie Guer-
 meur
 クラブと民衆協会

ケレルマン François-Christophe Keller-
 mann
 イタリア戦役, カルノー
 ケレンスキー Alexandre Fedorovitch Ker-
 enski
 大学における革命史
 ゲンツ Friedrich Gentz
 アメリカ革命, バーク
 ゴイエ Louis-Jérôme Gohier
 クーデタ, ブリュメールー八日
 コシャン Augustin Cochon
 クラブと民衆協会, テーヌ, ロベスピエー
 ル
 コション・ド・ラバラン Charles Cochon de
 Lapparent
 カルノー
 ゴッサン Pierre-François Gossin
 県制
 ゴーティエ P.N. Gautier
 アンシャン=レジーム
 ゴドイ Manuel de Godoy
 バーゼルとハーグの条約
 ゴドウィン William Godwin
 スタール夫人
 コバン Alfred Cobban
 大学における革命史
 ゴベル Jean-Baptiste-Joseph Gobel
 バリのコミューン
 コリ Michele Colli
 イタリア戦役
 ゴルサ Antoine-Joseph Gorsas
 公共精神
 ゴルツ Karl Friedrich Goltz
 バーゼルとハーグの条約
 コルデー Charlotte Corday
 マラー
 コールリッジ Samuel Taylor Coleridge
 革命
 コロー・デルボワ Jean-Marie Collot d'Her-
 bois
 エペール派, 革命政府, 革命的事件, 革命
 の諸議會, カルノー, 恐怖政治, クーデタ,
 啓蒙, 公安委員会, 公共精神, 最高価格,
 ジャコバン主義, バリのコミューン

コワイエ Gabriel-François Coyer
 貴族政, 公共精神, 国民
 コンシデラン Victor Considérant
 友愛
 コンスタン Benjamin Constant de Rebecque
 (1767-1830)
 1240
 コンデ Louis-Joseph de Bourbon Condé
 ヴァレンヌ逃亡, 反革命, 亡命者
 コンディヤック Etienne Bonnot de Condillac
 シエース
 コント Auguste Comte
 ヴォルテール, ギゾー, 共和国, コンドルセ, サン=ジュスト, 自由, 大学における革命史, ダントン, ビュシエ, ミシュレ, 友愛
 コンドルセ Marie-Jean-Antoine-Nicolas de Caritat Condorcet (1743-1794)
 260

サ

サヴィニー Karl von Savigny
 民法典
 サクス Marie-Josèph de Saxe
 マリー=アントワネット, ルイー六世
 サニャック Philippe Sagnac
 大学における革命史, 封建制
 サラダン Saladin
 ラファイエット
 サリチエーティ Antoine-Christophe Saliceti
 イタリア戦役, ボナバルト
 サル Jean-Baptiste Salles
 ヴァレンヌ逃亡, 憲法
 サルトル Jean-Paul Sartre
 友愛
 サン=シモン Claude-Henri de Rouvroy Saint-Simon
 革命政府, コンドルセ, ビュシエ, 平等, ミシュレ, 民主政
 サン=ジュスト Louis-Antoine de Saint-Just (1767-1794)
 271
 サン=シラン Jean Du Vergier de Hauranne Saint-Cyran

平等
 サンテール Antoine-Joseph Santerre
 革命的事件
 サント=ブーヴ Charles-Augustin Sainte-Beuve
 コンドルセ, ジロンド派, テース, パルナウ, ミラポー
 サンニエ Marc Sangnier
 ヴァンデの反乱
 サン=マルタン Louis-Claude de Saint-Martin
 メーストル
 シエース Emmanuel-Joseph Sieyès (1748-1836)
 288
 シュニエ (アンドレ) André Chénier
 クーデタ
 シュニエ (マリー=ジョゼフ) Marie-Joseph Chénier
 ヴァンダリスム, 革命的宗教, 共和暦, ジロンド派, バリのコミューン, ブリュメール=八日
 ジュファソン Thomas Jefferson
 アメリカ革命, 人間の権利, ラファイエット
 ジェランドー Joseph-Marie Gérando
 国有財産
 ジェルマン Charles-Antoine-Guillaume Germain
 バブーフ
 ジェルル Christophe-Antoine Gerle
 聖職者民事基本法, 非キリスト教化
 ジャヴォーグ Claude Javogues
 クラブと民衆協会
 ジャックミノー Jean-Ignace-Jacques Jacqueminot
 民法典
 シャトールブリアン François-René Chateaubriand
 アンシャン・レジーム, 革命, 国民, ボナバルト, マラー, ミラポー
 シャプタル Jean-Antoine Chaptal
 県制
 シャボー François Chabot

憲法, 自由, ダントン, モンターニュ派, 連邦主義
 シャラヴェー Etienne Charavay
 大学における革命史
 シャリエ Joseph Chalier
 アンラジェ, 革命的宗教, 恐怖政治, 連邦主義
 シャルム Francis Charmes
 テース
 シャルリエ Louis-Joseph Charlier
 クーデタ
 シャルル七世 Charles VII
 自然国境
 シャルル八世 Charles VIII
 自然国境
 シャルルー〇世 (以前はシャルル=フィリップ) Charles X
 ヴァンデの反乱, 反革命, ふくろう党, 亡命者, ボナバルト, マリー=アントワネット, ルイー六世
 シャルルマーニュ Charlemagne
 封建制, 自然国境
 シャレット・ド・ラ・コントリー François-Athanase de Charette de la Contrie
 ヴァンデの反乱, ふくろう党
 ジャンソネ Armand Gensonné
 モンターニュ派, 自由, ジロンド派
 シャンセル Jean-Nestor de Chancel
 革命政府
 シャンピオン・ド・シセ Jérôme Champion de Cicé
 王政派, 聖職者民事基本法, 人間の権利
 ジャン・ボン・サン=タンドレ André Jean Bon Saint-André
 アンラジェ, 革命政府, 革命的事件, 公安委員会, 公共精神, モンターニュ派
 シャンボン・ド・モントー Nicolaso Chambon de Montaux
 バリのコミューン
 ジュスト=コンスディユー Charles-François-Jean-Michel Concedieu
 バリのコミューン
 シューディユー Pierre-René Choudieu
 モンターニュ派
 シュテングエル Stengel

イタリア戦役
 ジュノー Andoche Junot
 ボナバルト
 ジュノー Jean-Louis Jouenneault
 最高価格
 ジュベール Barthélemy-Catherine Joubert
 イタリア戦役, クーデタ, ブリュメール=八日
 シュマン=デュボンテ Jean-Baptiste Chemin-Dupontès
 革命的宗教
 シュライエルマッハー Friedrich Schleiermacher
 テース
 ジュリアン Marc-Antoine Jullien
 クラブと民衆協会, 連邦主義, ロベスピエール
 シュルコウスキ Joseph Sulkowski
 イタリア戦役
 ジュルダン Jean-Baptiste Jourdan
 イタリア戦役, カルノー, クーデタ, 軍隊, 自然国境
 シュレ Barthélemy-Louis-Joseph Scherer
 イタリア戦役
 シュロー François-Louis Suleau
 公共精神
 ジョアノ Jean Johannot
 アシニャ
 ジョクール Louis Jaucourt
 国民, 民主政
 ショードロン=ルソー Guillaume Chaudron-Rousseau
 クラブと民衆協会
 ショーメット Pierre-Gaspard Chaumette
 エベール派, 革命的事件, 革命的宗教, サン=キュロット, 自然国境, バリのコミューン
 ショワズール Etienne-François Choiseul
 ヴァレンヌ逃亡, マリー=アントワネット, ルイー六世
 ジョレス Jean Jaures (1859-1914)
 1252
 ジラルダン Louis-Stanislas-Cécile-Xavier Girardin
 ルソー

シルリー Charles-Alexis-Pierre Sillery
モンテスキュー

スーヴォロフ Alexandre Vassilievitch
Souvorov
バーゼルとハーグの条約

スターリン Joseph Vissarionovitch Staline
大学における革命史

スタール夫人 Germaine Necker Staël (1766-1817)
1264

スタンダール Henri Beyle Stendhal
イタリア戦役, 国王裁判, テーヌ, バルナーブ, ボナバルト

ストフレ Jean-Nicolas Stofflet
ヴァンデの反乱, ふくろう党

ストラボン Strabon
自然国境

スピノザ Baruch Spinoza
絶対君主政, フィヒテ

スーブラニー Pierre-Auguste de Soubrany
モンターニュ派

スミス Adam Smith
シエース, 重農学派

セイ Jean-Baptiste Say
重農学派

セギエ Antoine-Louis Séguier
絶対君主政

セギュール Henri-Philippe Ségur
貴族政

セニョボス Charles Seignobos
テーヌ

セポー Marie-Paul-Alexandre Scépeaux
ふくろう党

セリュッティ Joachim Cérutti
人間の権利

セリュリエ Jean-Matthieu-Philibert Sérurier
イタリア戦役

セルヴァン・ド・ジェルペー Joseph Servan de Gerbey
自然国境, ジロンド派, 人間の権利, 連邦主義

セルフベール Herz Médelsheim Cerfbeer

国有財産

ソース Jean-Baptiste Sauce
ヴァレンヌ逃亡

ソブール Albert Soboul
サン=キュロット, ジロンド派

ソーレ Pierre Franconin Sauret
イタリア戦役

ソレル Albert Sorel
ジロンド派, ダントンの, テーヌ

タ

ダヴィッド Jacques-Louis David
革命的宗教, サン=キュロット, マリー=アントワネット

ダゲッソー Henri-François d'Aguesseau
中央集権化, 民法典

ダランベール Jean Le Rond d'Alembert
ブラン (ルイ)

タリアン Jean-Lambert Tallien
革命の諸議会, クーデタ, クラブと民衆協会, テルミドール派, バリのコミューン, 平等

ダルジャンソン Marc-René de Voyer de Paulmy Argenson
革命的事件, 平等, マリー=アントワネット

タルジェ Guy-Jean-Baptiste Target
革命の諸議会, 県制, 中央集権化

ダルテ Augustin-Alexandre-Joseph Darthe
バブーフ

ダルノーダ Louis-Jean-Henry Darnaudat
自由

タルモン Jacob Leib Talmon
ルソー

タレイラン=ペリゴール Charles-Maurice Talleyrand-Périgord
アシニャ, アンシャン・レジーム, 王政派, 革命の諸議会, クーデタ, 公教育, 国有財産, 再生, 聖職者民事基本法, 平等, ブリュメール=八日, ボナバルト, ミラボー

タロ Michel-Louis Talot
革命的宗教

ダントンの Georges-Jacques Danton (1759-1794)

チャールズ一世 (イギリス王) Charles I^{er}
国王裁判

ティエリー Augustin Thierry
ヴァンダリスム, キネ, 自然国境, トクヴィル, バルナーブ, 平等, マルクス, ミシュレ, ブラン (ルイ)

ティエール Louis-Adolphe Thiers
ギゾー, キネ, スタール夫人, 大学における革命史, 大恐怖, ビュジエ, マラー

ディドロ Denis Diderot
ヴォルテール, 民法典, ブラン (ルイ)

ティボー Antoine-Friedrich-Justus Thibaut
民法典

ティボードー Antoine-Clair Thibaudeau
革命的事件, ダントンの, 民法典

ティリオン Didier Thirion
マラー

テヴノー・ド・モランド Charles Thévèneau de Morande
マリー=アントワネット

テオ Catherine Théot
クーデタ

テーヌ Hippolyte Taine (1828-1893)
1298

デムーニエ Jean-Nicolas Démeunier
ヴァレンヌ逃亡, 県制, 憲法, 人間の権利, 平等

デムーラン Camille Desmoulins
エベール派, 革命的事件, 革命の諸議会, 再生, ジャコバン主義, 自由, ダントンの, マラー, ミラボー, 友愛, ラファイエット

デュヴァル Georges Duval
革命的事件

デュエム Pierre-Joseph Duhem
共和暦, 再生

デュケノワ Adrien Duquesnoy
憲法, ロベスピエール

デュコス (ジャン=フランソワ) Jean-François Ducos
再生, ジロンド派

デュコス (ロジェ) Roger Ducos
クーデタ, ブリュメール=八日

デュゴミエ Jacques-François Coquille
Dugommier
軍隊, バーゼルとハーグの条約

デュシャスタニエ Duchastanier
非キリスト教化

デュ・テュ Jean Du Teil
イタリア戦役

デュ・パリー (夫人) Jeanne Bécu Barry
ルイー六世, マリー=アントワネット

デュフルニー・ド・ヴィリエ Louis-Pierre Dufourny de Villiers
革命的事件

デュプレー Duplay
ロベスピエール

デュボス Jean-Baptiste Dubos
封建制

デュボワ・ド・フォースー Ferdinand Dubois de Fosseux
バブーフ

デュボワ=克蘭セ Edmond-Louis-Alexis Dubois-Crancé
軍隊, 自然国境, マラー, 連邦主義

デュポール Adrien-Jean-François Duport
ヴァレンヌ逃亡, 革命, 革命の諸議会, ジャコバン主義, 自由, 重農学派, ジョレス, ダントンの, 人間の権利, 八月四日の夜, バルナーブ, フィヤン派, ロベスピエール

デュボン・ド・ヌムール Pierre-Samuel Dupont de Nemours
アシニャ, イタリア戦役, 革命的事件, 中央集権化, 重農学派, 人間の権利, 平等, 連盟祭

デュボン・ド・ルール Jacques-Charles Dupont
ブラン (ルイ)

デュボン・ド・レタン Pierre-Antoine Dupont de L'Etang
イタリア戦役

デュマ René-François Dumas
ヴァンダリスム, ジャコバン主義

デュムラン Charles Dumoulin
封建制

デュムリエ Charles-François du Périer Dumouriez
革命の諸議会, 軍隊, 自然国境, ジョレス,

ジロンド派, ダントン, マラー
 デュモン (アンドレ) André Dumont
 革命的宗教, 非キリスト教化
 デュモン (エティエンヌ) Etienne Dumont
 ミラボー
 テュリオ・ド・ラ・ロジエール Jacques
 Thuriot de la Rozière
 革命政府, 公安委員会, 最高価格, 再生
 デュリュイ Victor Duruy
 自然国境
 デュルケム Emile Durkheim
 革命的宗教, 大学における革命史
 テュルゴ Anne-Robert-Jacques Turgot
 アメリカ革命, 啓蒙, コンドルセ, 自由,
 重農学派, 封建制, ルイ一六世
 テュレンヌ Henri de La Tour d'Auvergne
 Turenne
 ヴァンダリスム
 デュ・ロゾワ Barnabé Farmian de Rosoy
 公共精神
 テュロー・ド・リニエール Louis Turreau
 de Lignières
 ヴァンデの反乱, 恐怖政治
 デュロール Jacques-Antoine Dulaure
 再生, ジロンド派, モンターニュ派
 テルマン Charles Theremin
 カント
 トゥー Jacques-Auguste de Thou
 自然国境
 トゥーレ Jacques-Guillaume Thouret
 ヴァレンヌ逃亡, 革命の諸議会, 県制, 公
 共精神, 国有財産, 中央集権化, フィヤン
 派, モンテスキュー, ルソー
 ドクレト Decrétot
 国有財産
 トクヴィル Charles-Alexis-Clérel de Tocqueville
 (1805-1859)
 1312
 ドゴール Charles de Gaulle
 共和国, 公安委員会
 トスカーナ大公 Toscane
 →「フェルディナント三世」
 ド・セーズ Romain De Sèze
 国王裁判

ドダン (夫人) Julie Bourgeois Dodun
 ジロンド派
 ドーヌー Pierre-Claude-François Daunou
 ギゾー, 共和国, クーデタ, 公教育, コン
 ドルセ, 再生, 自然国境, テルミドール派,
 中央集権化, ブリュメール一八日, 友愛
 ドーバントン Louis Jean-Marie Daubenton
 公教育
 ドブサン Claude-Emmanuel Dobsen
 バリのコミューン
 ドブリ Jean-Antoine-Joseph Debry
 ジロンド派
 ドフレール Deflers
 クラブと民衆協会
 ドボン Robert-François Debon
 バブーフ
 ドボン Depont
 国有財産
 ドマ Jean Domat
 民法典
 ドラクロー (シャルル) Charles Delacroix
 イタリア戦役
 ドラクロー (ジャン＝フランソワ) Jean-
 François Delacroix
 公安委員会
 ドランディース Antoine-François Delan-
 dine
 平等
 ドランブル Jean-Baptiste-Joseph Delambre
 共和暦
 トリュション・ド・ラ・メゾンヌーヴ Ger-
 main Truchon
 バリのコミューン
 ドリュモン Edouard Drumont
 国有財産
 ドルーエ Jean-Baptiste Drouet
 ヴァレンヌ逃亡, バブーフ
 トレイヤール Jean-Baptiste Treillard
 ヴォルテール, 聖職者民事基本法, 民法典
 トロンシェ François-Denis Tronchet
 国王裁判, 民法典
 ドロルム Jean-Louis Delolme
 憲法

ナ

ナポリ王 roi de Naples
 →「フェルディナント一世」
 ナポレオン Napoléon
 →「ボナパルト (ナポレオン)」
 ナポレオン三世 Napoléon III
 →「ボナパルト (ルイ・ナポレオン)」
 ナルボンヌ＝ララ Louis-Marie-Jacques-
 Amaric Narbonne-Lara
 ジロンド派
 ナンシー司教 Nancy
 →「ラ・ファール」

ニコー Jean Nicot
 国民

ネッケル Jacques Neckel (1732-1804)
 315

ノアイユ Louis-Marie Noailles
 八月四日の夜, 封建制, 亡命者
 ノーデ Gabriel Naudé
 クーデタ
 ノディエ Charles Nodier
 サン＝ジュスト, ブリッソー

ハ

バイイ Jean-Sylvain Bailly
 ヴァレンヌ逃亡, 革命の諸議
 会, 恐怖政治, ダントン, バリのコミュー
 ン, 連盟祭, ラファイエット
 ハイエク Friedrich August von Hayek
 バーク
 バイヤン Claude-François Payan
 バリのコミューン
 バイユール Jacques-Charles Bailleul
 ビュシエ, スタール夫人
 ハインリッヒ Henri de Prusse
 バーゼルとハーグの条約
 ハウクヴィッツ Christian Haugwitz
 バーゼルとハーグの条約
 パーカー Parker
 国有財産
 パオリ Pasquale Paoli

ボナパルト
 バーク Edmund Burke (1729-1797)
 1328
 バグゼン Jens Baggesen
 フィヒテ
 バザール Armand Bazard
 ビュシエ
 バシュ Jean-Nicolas Pache
 エペール派, 革命の事件, カルノー, パリ
 のコミューン
 バジール Claude Basire
 再生, ダントン
 バスキエ Etienne Pasquier
 自然国境
 バストレ Pierre Pastoret
 自由
 バブーフ François-Noël Babeuf (1760-1797)
 327
 ハミルトン Alexander Hamilton
 アメリカ革命, 連邦主義
 バラス Paul Barras
 イタリア戦役, 革命の事件, カルノー, 恐
 怖政治, クーデタ, バリのコミューン, バ
 ブーフ, 平等, ブリュメール一八日, ボナ
 パルト
 バラーヌ・ド・シャンボー Julien-François
 de Palasne de Champeaux
 クラブと民衆協会
 バランシュ Pierre-Simon Ballanche
 国王裁判, メーストル, モンターニュ派
 バラント Prosper-Brugière Barante
 連邦主義
 バリエール Jean-François Barrière
 スタール夫人
 バリス Philippe-Nicolas-Marie Pâris
 バリのコミューン
 バリゾ Jacques Parisot
 八月四日の夜
 バリュエル Augustin Barruel
 ギゾー, 啓蒙, 国民
 バルザック (オノレ) Honoré de Balzac
 ビュシエ, ボナパルト, ミラボー
 バルザック (ジャン＝ルイ) Jean-Louis Guez
 Balzac
 クーデタ

バルテルミー François Barthélemy
 イタリア戦役, カルノー, クーデタ, 自然
 国境, バーゼルとハーグの条約
 ハルデンベルク大公 Karl August Harden-
 berg
 バーゼルとハーグの条約
 バルナーヴ Antoine - Pierre - Joseph - Marie
 Barnave (1761-1793)
 336
 ハルニエル Harnier
 バーゼルとハーグの条約
 バルバルー Charles-Jean-Marie Barbaroux
 国王裁判, ジロンド派
 バルビ (夫人) Anne-Jacobé de Caumont La
 Force Balbi
 亡命者
 バルベ＝マルボワ François Barbé-Marbois
 クーデタ
 バレス Maurice Barrès
 パーク
 バレール・ド・ヴィユーザック Bertrand
 Barère de Vieuzac
 アンラジェ, ヴァンデの反乱, 革命政府,
 革命的事件, 革命の諸議会, カルノー,
 恐怖政治, クーデタ, 公安委員会, 公教育,
 国王裁判, 再生, サン＝キュロット, 自由,
 ジロンド派, 中央集権化, 投票制度, 平等,
 マラー, モンターニュ派, 友愛
 バロー Odilon Barrot
 トクヴィル
 バロン Louis Baron
 国有財産
 バンカル・デ・ジサール Jean-Henri Bancal
 des Issarts
 国王裁判, ブリッソー
 バンショー Panchaud
 ミラボー
 バンタボル Pierre-Louis Bentabole
 共和暦
 バンドリエ＝ベフォール Bandelier-Béfort
 国有財産
 ピオ六世 Pie VI
 イタリア戦役, 聖職者民事基本法
 ピゴ・ド・プレアムヌー Félix-Julien-Jean

Bigot de Préameneu
 民法典
 ビシュグリュ Charles Pichegru
 カルノー, クーデタ, 自然国境, 反革命
 ビゾン・デュ・ガララン Alexis-François
 Pison du Galland
 県制, 人間の権利
 ビット William Pitt
 革命とヨーロッパ
 ビデルマン Jacques Bidermann
 バリのコミュニオン
 ビュイゼー Joseph Puisayé
 連邦主義
 ビュシエ Philippe-Joseph-Benjamin Buchez
 (1796-1865)
 1338
 ビュゾー François Buzot
 ヴァレンヌ逃亡, 革命の諸議会, 国王裁判,
 ジロンド派, 連邦主義
 ビュヒナー Georg Büchner
 ダントン, ロベスピエール
 ヒューム David Hume
 アメリカ革命, 国王裁判, コンドルセ, 自
 由, パーク, 非キリスト教化
 ビヨン＝ヴァレンヌ Jean-Nicolas Billaud-
 Varenne
 エペール派, 革命政府, 革命的事件, 革命
 の諸議会, カルノー, クーデタ, 公安委員
 会, ジャコバン主義, 自由, ジロンド派,
 中央集権化, バリのコミュニオン, 連邦主義
 ビロン Armand-Louis de Gontaut Biron
 恐怖政治
 ファーガソン Adam Ferguson
 コンスタン
 ファーブル (オードの) Jean-Pierre Fabre
 de l'Aude
 クーデタ
 ファーブル・デグランティエヌ Philippe-
 Nazaire-François Fabre
 革命の諸議会, 共和暦, 啓蒙, バリのコミ
 ュニオン
 ファルケナー Jan Valckenaer
 革命とヨーロッパ
 ブイエ François-Claude-Amour Bouillé

ヴァレンヌ逃亡, ラファイエット
 フィエヴェ Joseph Fiévée
 ヴォルテール
 フィヒテ Johann Gottlieb Fichte (1762-1814)
 1349
 フィリップ・エガリテ Philippe Égalité
 →「オルレアン」
 フィリポー Pierre Philippeaux
 モンターニュ派
 フェデル Jean-Félix Faydel (Feyder)
 フィヤン派
 フェヌロン François de Salignac de La
 Mothe-Fénelon
 ルイー六世
 フェブー・ド・メゾンセル Guillaume-
 Charles Faipoult de Maisoncelle
 イタリア戦役, カルノー
 フェラン Antoine-François-Claude Ferrand
 バーク
 フェリー Jules Ferry
 共和国, コンドルセ, ジャコバン主義, 大
 学における革命史, テース
 フェリエール Charles-Elie Ferrières
 共和国
 フェリス Barthélemy de Félice
 憲法
 フェルセン Hans Axel Fersen
 ヴァレンヌ逃亡, マリー＝アントワネット
 フェルディナント一世 (ナボリの王フェルディ
 ナント四世) Ferdinand I^{er} de Bourbon
 イタリア戦役
 フェルディナント三世 (トスカーナ大公)
 Ferdinand III de Habsbourg
 イタリア戦役, 自然国境, バーゼルとハー
 グの条約
 フェロー Jean Féraud
 革命的事件, テルミドール派, モンターニ
 ュ派, バリのコミュニオン
 フォイエルバッハ Ludwig Feuerbach
 マルクス
 フォーシェ Claude Fauchet
 ヴォルテール, 革命的宗教, ジロンド派,
 非キリスト教化, 平等, 友愛, ルソー
 フォシニー・ド・リュサンジュ Louis-
 Charles-Amédée Faucigny de Lucinge

平等
 フォスコロ Ugo Foscolo
 イタリア戦役
 フォックス Charles James Fox
 革命とヨーロッパ
 ブオナローティ Filippo Michele Buonarroti
 イタリア戦役, 革命政府, 革命とヨーロッ
 パ, バブーフ, ビュシエ, ブラン (ルイ),
 モンターニュ派
 フォルスター Georg Forster
 ジョレス, 大学における革命史
 ブーキエ Gabriel Bouquier
 公教育, 再生
 フーキエ＝タンヴィル Antoine-Quentin
 Fouquier-Tinville
 恐怖政治, 公共精神, ブリッソー, マリー
 ＝アントワネット
 ブザンヴァル Pierre-Victor Besenval
 革命的事件
 フーシェ Joseph Fouché
 アシニャ, 革命的宗教, カルノー, 恐怖政
 治, クーデタ, 非キリスト教化
 ブーシェ＝ダルジス Antoine-Gaspard Bou-
 cher d'Argis
 封建制
 ブージャン Guillaume-Hyacinthe Bougeant
 自然国境
 ブショット Jean-Baptiste-Noël Bouchotte
 カルノー, バリのコミュニオン
 ブートミー Emile Boutmy
 アメリカ革命, 人間の権利
 フュステル・ド・クーランジュ Numa-Denis
 Fustel de Coulanges
 テース
 フュルティエール Antoine Furetière
 クーデタ, 国民, 自然国境
 プライス Richard Price
 アメリカ革命, パーク
 プラトン Platon
 フィヒテ
 フライターク Freytag
 革命政府
 ブラウンシュヴァイク Charles-Guillaume-
 Ferdinand Brunswick
 革命的事件, 軍隊, 亡命者

ブラコン Henri-François-Lucrétius d'Armand de Forest Blacons
王政派
ブラックストーン William Blackstone
憲法
ブラン (ルイ) Jean-Joseph-Louis Blanc (1811-1882)
1357
ブーランヴィリエ Henri de Boulainvilliers
自由, 平等, 封建制
ブランキ Louis-Auguste Blanqui
民主政
フランソワ・ド・ヌーシャトー Nicolas-Louis François de Neufchâteau
共和国, クーデタ, 公共精神
フランツ一世 François 1^{er}
マリー=アントワネット
ブランデス Ernst Brandès
バーク
ブリウール (コート=ドールの) Claude-Antoine Prieur-du-Vernois
革命政府, カルノー, クーデタ, 公安委員会, 自然国境, バーゼルとハーグの条約
ブリウール (マルヌの) Pierre-Louis Prieur
革命政府, 公安委員会, 連邦主義
ブリエ Scipion Perier
国有財産
フーリエ Charles Fourier
革命的宗教
ブーリエンス Louis-Antoine-Fauvelet de Bourrienne
ボナパルト
ブリストリ Joseph Priestley
革命とヨーロッパ
ブリッソー Jacques-Pierre Brissot de Warville (1754-1793)
348
フリードリヒ=ヴィルヘルム二世 Frédéric-Guillaume II de Prusse
バーゼルとハーグの条約
フリードリヒ二世 Frédéric II de Prusse
イタリア戦役, バーゼルとハーグの条約, ミラポ
ブリュッシュ Noël-Antoine Pluche
非キリスト教化

ブリュドム Louis-Marie Prudhomme
革命
ブリュヌ Guillaume Brune
イタリア戦役, クーデタ
ブリュネ Jean-Jacques Brunet
最高価格
ブリュノー Ferdinand Brunot
モンターニュ派
ブリントン Crane Brinton
クラブと民衆協会, 大学における革命史
フルカド Pascal-Thomas Fourcade
イタリア戦役
フルクロワ Antoine-François Fourcroy
ヴァンダリスム, 公教育
ブルゴニユ Louis-Joseph Bourgogne
ルイ=六世
ブルシエ Sabin Bourcier
革命とヨーロッパ
ブルセ Pierre-Joseph du Bourcet
イタリア戦役
ブルソー=マレルブ Jean-François Bour-sault
バリのコミューン
プルトアルコス Plutarque
ジョレス
ブルドン Léonard Bourdon
クーデタ, 国王裁判, 自由, バリのコミューン
ブルードン Pierre-Joseph Proudhon
革命政府, 民主政, 友愛, 連邦主義
ブレイ (ムルトの) Antoine-Claude-Joseph Boulay de la Meurthe
非キリスト教化, プリュメール=八日, 民法典
フレッセル Jacques de Flesselles
革命的事件
フレロン Louis-Stanilas Fréron
ヴァンダリスム, クーデタ, 公共精神, テルミドール派
ブロイ Victor-Claude Broglie
革命の諸議会
プロヴァンス伯 Provence
→「ルイ=八世」
フロコン Ferdinand Flocon
ブラン (ルイ)

フロタール J.-T. Flotard
ビュシエ
ブロック Marc Bloch
大恐怖, 絶対君主政
フロット Marie-Pierre-Louis Frotté
ふくろう党
フロベール Gustave Flaubert
ビュシエ
フーロン=ド=ドゥエ Joseph-François Foullon de Doué
革命的事件, 恐怖政治, ジョレス, バブーフ, バルナーヴ, ラファイエット, ロベスピエール
フンボルト Wilhelm von Humboldt
カント

ペイル Pierre Bayle
非キリスト教化
ペイン Thomas Paine
アメリカ革命, 革命とヨーロッパ, 県制, 国王裁判, 再生, バーク, ブリッソー
ヘーゲル Georg Wilhelm Friedrich Hegel (1770-1831)
1367
ペティオン=ド=ヴィルヌーヴ Jérôme Pétion de Villeneuve
ヴァレンヌ逃亡, 革命的事件, 革命の諸議会, クラブと民衆協会, 県制, 憲法, 公共精神, ジャコバン主義, ジロンド派, バルナーヴ, バリのコミューン, 平等, マラー, ラファイエット
ベネゼック Pierre Bénézech
カルノー
ペバン=デグルエット Pierre-Athanase-Nicolas Pépin-Desgrouettes
バリのコミューン
ヘラクレイトス Héraclite
ジョレス
ペランジュ (ドロームの) Alphonse-Marie-Marcellin-Thomas Bérenger
バルナーヴ
ベリー公 Charles-Ferdinand Bourbon Berry
マリー=アントワネット
ベリー (夫人) Marie-Caroline de Bourbon-

Sicile Berry
ヴァンデの反乱, ふくろう党
ペリエ Périér
バリのコミューン
ペリニョン Pérignon
国有財産
ペリニョン Dominique-Catherine Pérignon
バーゼルとハーグの条約
ベルヴィル Saint-Albin Berville
スタール夫人
ベルガス Nicolas Bergasse
ヴォルテール, 王政派, ブリッソー
ヘルダー Johann Gottfried Herder
革命とヨーロッパ, キネ, バーク, フィヒテ, ミシュレ
ベルティエ Louis-Alexandre Berthier
イタリア戦役
ベルティエ=ド=ソーヴィニー Louis-Bénigne Bertier de Sauvigny
革命的事件, 恐怖政治, ジョレス, バブーフ, バルナーヴ
ベルトラン=ド=モルヴィル Antoine-François Bertrand de Moleville
国王裁判, ダントン, 中央集権化
ベルトレ Claude-Louis Berthollet
イタリア戦役, 公教育
ベルナルダン=ド=サン=ピエール Jacques-Henri Bernardin de Saint-Pierre
ヴォルテール, 革命的宗教
ベルニ François-Joachim de Pierre Bernis
聖職者民事基本法
ベルポール Anne-Gédéon La Fite de Pelleport
マリー=アントワネット
ベルリエ Théophile Berlier
民法典
ペレイラ Jacob Pereyra
革命的宗教
ボー Jean-Baptiste-Jérôme Bo
モンターニュ派
ボーアルネ Alexandre de Beauharnais
ヴァレンヌ逃亡, 革命の諸議会, ラファイエット
ボーアルネ Joséphine de Beauharnais

イタリア戦役, ボナバルト
 ホーエンツォレルン Hohenzollern
 バーゼルとハーグの条約
 ボッシュエ Jacques-Bénigne Bossuet
 革命, 国王裁判, 主権, 絶対君主政, 平等,
 メーストル
 ボダン Jean Bodin
 主権, 絶対君主政
 ボッタ Carlo Botta
 イタリア戦役
 ホッブズ Thomas Hobbes
 公共精神, 自由, 主権, フィヒテ, メース
 トル
 ポティエ Robert-Joseph Pothier
 民法典
 ボドー Marc-Antoine Baudot
 ジロンド派, ダントン, モンターニュ派,
 ロベスピエール
 ボドソン Joseph Bodson
 バブーフ
 ボナバルト (ナポレオン) Napoléon Bonaparte
 (1769-1821)
 366
 ボナバルト (リュシアン) Lucien Bonaparte
 クーデタ, ブリュメールー八日
 ボナバルト (ルイ) Louis Bonaparte
 バーゼルとハーグの条約
 ボナバルト (ルイ・ナポレオン) Louis
 Napoléon Bonaparte
 クーデタ, トクヴィル, ブリュメールー八
 日
 ボナール Louis Bonald
 国王裁判, コンドルセ, テーヌ, パーク,
 反革命, 亡命者, メーストル, 連盟祭
 ボネール Félix Bonnaire
 共和暦
 ボラストロン (夫人) Marie-Louise-Fran-
 çoise d'Esparbès de Lussan Polastron
 亡命者
 ボーリウー Jean-Pierre Beaulieu
 イタリア戦役
 ポリニャック (夫人) Yolande-Martine-Gab-
 rielle de Polastron Polignac
 亡命者, マリー=アントワネット
 ボーリングブルック Henri Saint John Boling-

broke
 国民
 ボルトリス Jean-Etienne-Marie Portalis
 トクヴィル, 民法典
 ボワイエ=フォンフレード Jean-Baptiste
 Boyer-Fonfrède
 ジロンド派, 連邦主義
 ボワギベール Pierre Le Pesant Boisguilbert
 重農学派
 ボワシー・ダングラス François-Antoine
 Boissy d'Anglas
 革命, 革命の諸議会, ギゾー, 公共精神,
 コンスタン, 投票制度, 平等
 ボワジュラン・ド・キュセ Jean-de-Dieu-
 Raymond de Boisgelin de Cucé
 聖職者民事基本法, 非キリスト教化
 ボワロー Nicolas Boileau
 テーヌ
 ボンシャン Charles Bonchamps
 ヴァンデの反乱
 ボンセール Pierre-François Boncerf
 封建制
 ボンスヴィル Nicolas de Bonneville
 ヴォルテール
 ボンパドール (夫人) Jeanne-Antoinette
 Poisson Pompadour
 ルイ一六世
 ボンピニャン Pompignan
 →「ル・フラン・ド・ボンピニャン」

マ

マキアヴェリ Nicolas Machiavel
 民主政
 マコーレー Thomas Babington Macaulay
 テーヌ
 マザラン Jules Mazarin
 自然国境
 マッセナ André Masséna
 イタリア戦役, クーデタ
 マティウー Jean-Baptiste-Charles Mathieu
 革命的宗教
 マティエ Albert Mathiez
 革命的宗教, 革命の諸議会, クーデタ, ジ
 ョレス, ジロンド派, 大学における革命史,
 ダントン, 中央集権化, テーヌ, バブーフ,

マラー
 マディソン James Madison
 連邦主義
 マニエ Brutus Magnier
 サン=キュロット
 マブリ Gabriel Bonnot Mably
 ヴォルテール, 革命, 啓蒙, 憲法, コンス
 タン, シエース, バブーフ, 平等, ブラン
 (ルイ), 封建制, 友愛, ルソー, 連邦主義,
 連盟祭
 マラー Jean-Paul Marat (1743-1793)
 385
 マリア=カロリーナ Marie-Caroline de
 Habsbourg
 イタリア戦役
 マリー=アダライド・クロティルド Marie-
 Adélaïde Clotilde
 ルイ一六世
 マリア=テレジア (オーストリアの) Marie-
 Thérèse d'Autriche
 バーゼルとハーグの条約, マリー=アント
 ワネット, ミラボー, ルイ一六世
 マリア=テレジア (スペインの) Marie-
 Thérèse d'Espagne
 ルイ一六世
 マリー=アントワネット Marie-Antoinette-
 Joseph-Jeanne de Lorraine (1755-1793)
 396
 マリー=テレーズ Marie-Thérèse
 ヴァレンヌ逃亡, マリー=アントワネット
 マリー・レスチンスカ Marie Leszczyńska
 ルイ一六世
 マルヴィル Jacques Maleville
 民法典
 マルーエ Pierre-Victor Malouet
 王政派, 革命の諸議会, 県制, サン=ドマ
 ングの革命, ジョレス, 人間の権利, 八月
 四日の夜, 亡命者
 マルクス=アウレリアス Marc-Aurèle
 テーヌ
 マルクス Karl Marx (1818-1883)
 1373
 マルゼルブ Chrétien-Guillaume de
 Lamoignon de Malesherbes
 公共精神, 国王裁判, 絶対君主政, 中央集

権化, ルイ一六世
 マルソー François-Séverin Marceau-
 Desgravières
 ヴァンデの反乱, 軍隊
 マルタン (アンリ) Henri Martin
 自然国境
 マルタン (フランソワ) François Martin
 県制
 マルベスト=シャンベルトワ François
 Malbeste-Champertois
 バリのコミューン
 マルモン Augustin-Frédéric-Louis Viesses
 de Marmont
 イタリア戦役
 マレシャル Sylvain Maréchal
 共和暦, バブーフ, モンターニュ派
 マレ・デュ・パン Jacques Mallet du Pan
 ヴァンダリスム, イタリア戦役, 公共精神,
 自然国境, トクヴィル, 反革命, 亡命者,
 メーストル, ルイ一六世
 マンダ Antoine-Jean-Gaillois Mandat
 革命的事件
 マンダール Théophile Mandar
 バリのコミューン
 ミシュレ Jules Michelet (1798-1874)
 1384
 ミッテラン François Mitterrand
 共和国
 ミニエ Auguste Mignet
 アンシャン・レジーム, 革命政府, ギゾー,
 キネ, 恐怖政治, スタール夫人, 大学にお
 ける革命史, トクヴィル, ビュシエ, ブラ
 ン (ルイ), ミシュレ
 ミヘルス Roberto Michels
 ジャコバン主義
 ミュゲ・ド・ナントウー Muguet de Nanthou
 ヴァレンヌ逃亡
 ミュラ Joachim Murat
 クーデタ, ブリュメールー八日
 ミラー John Millar
 コンスタン
 ミラボー Honoré-Gabriel Riqueti Mirabeau
 (1749-1791)
 413

ミル John Stuart Mill
テース

ムーア John Moore
マラー

ムーニエ (ジャン = ジョゼフ) Jean-Joseph Mounier
ヴォルテール, 王政派, 革命, 革命的事件, 革命の諸議会, 共和暦, ギゾー, 啓蒙, 憲法, スタール夫人, 人間の権利, バルナーヴ, 亡命者, ミシュレ, モンテスキュー, ラファイエット

ムーニエ (ソフィー・ド) Sophie de Mounier
ミラボー

ムヌー Jacques-François Menou
クーデタ, 革命的事件

ムーラン Jean-François-Auguste Moulin
クーデタ, ブリュメールー八日

メエ・ド・ラ・トゥーシュ Jean-Claude-Hippolyte Méhée de La Touche
パリのコミューン

メーストル Joseph de Maistre (1753-1821)
1398

メズレー François-Eudes de Mézeray
自然国境

メヌ・ド・ビラン Marie-François-Pierre Gontier de Biran
テース

メリクール Théroigne de Méricourt
アンラジュ

メルシー = アルジャントー Florimond Mercy-Argenteau
マリー = アントワネット, ミラボー

メルシエ Louis-Sébastien Mercier
ヴァレンヌ逃亡, ヴォルテール, 啓蒙, 国王裁判, 友愛

メルラン (ティオンヴィルの) Antoine-Christophe Merlin
公安委員会

メルラン (ドゥーエの) Philippe-Antoine Merlin
自然国境, 平等

モーヴィヨン Jakob Mauvillon

ミラボー

モティエ Motié
→「ラファイエット」

モーブー René-Nicolas-Charles-Augustin de Maupeou
クーデタ, 絶対君主政, 八月四日の夜

モモロ Antoine-François Momoro
エベール派, 革命的事件, ジョレス

モリー Jean-Siffrein Maury
革命の諸議会, 国有財産, サン = ドマングの革命, 自由, ジョレス, 平等

モリソン・ド・ラ・パスティエール Henri Morisson de La Bassetière
国王裁判

モールバ Jean-Frédéric Phélypeaux Maurepas
マリー = アントワネット

モルレ André Morellet
ブラン (ルイ)

モレリ Morelly
再生, ブラン (ルイ)

モロー Jean-Victor Moreau
イタリア戦役, クーデタ, ブリュメールー八日

モロー・ド・サン = メリー Médéric-Louis-Elie Moreau de Saint-Méry
サン = ドマングの革命, ラファイエット

モワ Charles-Alexandre de Moy
革命的宗教

モンジュ Gaspard Monge
イタリア戦役, 共和暦, 公教育

モンセ Bon-Adrien Jeannot de Moncey
バーゼルとハーグの条約

モンタランベール Marc-René Montalembert
カルノー

モンテスキュー = フザンサック (アンヌ・ピエール) Anne-Pierre Montesquiou-Fezensac
自然国境

モンテスキュー = フザンサック (フランソワ・ザヴィエール) François-Xavier de Montesquiou-Fezensac
アシニャ

モンテスキュー Charles de Secondat Montesquieu (1689-1755)

1056

モンモラン = サン = エラン Armand-Marc Montmorin-Saint-Hérem
王政派, 自然国境, ミラボー

モンモランシー = ラヴァル Mathieu-Jean-Félicité Montmorency-Laval
革命の諸議会, 人間の権利, ブリッソー

モンロジエ François-Dominique de Reynaud Montlosier
平等, 亡命者

ヤ

ヤンセン Johannes Janssen
自然国境

ユグナン Sulpice Huguenin
公安委員会, パリのコミューン

ユゴー Victor Hugo
ヴォルテール, 国王裁判, ダントン, マラー, ミラボー, モンターニュ派

ユング Johann Heinrich (Stilling) Jung
フィヒテ

ヨーゼフ二世 Joseph II
啓蒙, 聖職者民事基本法, マリー = アントワネット, ルイー六世

ラ

ラ・アルブ Frédéric-César de La Harpe
革命とヨーロッパ

ライブニッツ Wilhelm Gottfried Leibniz
フィヒテ

ラインホルト Karl Leonhard Reinhold
フィヒテ

ラ・ヴァレット Antoine-Marie Chamant La Valette
クーデタ

ラヴィ Marc-Antoine Lavie
租税

ラヴィス Ernest Lavisse
共和国, 公安委員会, 自然国境, 大学における革命史

ラ・ヴィル・ル・ルー Joseph de La Ville Le Roulx
クラブと民衆協会

ラヴォー Laveaux
ダントン

ラヴォワジエ Antoine-Laurent de Lavoisier
ヴァンダリスム

ラカナル Joseph Lakanal
共和暦, 公教育, 再生, 平等, モンターニュ派, ルソー

ラ・クイユ Jean-Claude-Marie La Queueille
ラファイエット

ラグランジュ Joseph Louis de Lagrange
公教育

ラクロ Pierre Choderlos de Laclos
クラブと民衆協会, ジャコバン主義, パリのコミューン

ラコスト Jean-Baptiste Lacoste
モンターニュ派

ラコンブ Claire Lacombe
アンラジュ, サン = キュロット

ラスルス Marie-David-Albin Lasource
ジロンド派, ダントン, 連邦主義

ラ・トゥール・デュ・パン = グヴェルネ Jean-Frédéric de Paulin La Tour du Pin-Gouvernet
連盟祭

ラ・トゥール = モーブール Marie-Charles-César-Florimond de Fay La Tour-Maubourg
バルナーヴ, フィヤン派

ラファイエット Marie-Joseph-Paul-Yves-Roch-Gilbert Motier La Fayette (1757-1834)
423

ラ・ファール Anne-Louis-Henri de La Fare
聖職者民事基本法, 人間の権利

ラフィット Pierre Laffitte
ダントン

ラフェ Nicolas Raffet
革命的事件

ラブラス Pierre-Simon Laplace
共和暦, 公教育, コンドルセ

ラブランシュ Jacques-Léonard Goyre-Laplanche
クラブと民衆協会, モンターニュ派

ラブレイ Edouard-René Lefebvre de Laboulaye
アメリカ革命, 共和国

ラ・ボエシー Etienne de La Boétie
メーストル

ラボー・サン = テチエンヌ Jean-Paul
Rabaut Saint-Etienne
革命, 革命の諸議会, 県制, 憲法, 公教育,
国王裁判, 国民, 重農学派, ジョレス, 人
間の権利, 平等, ブリッソー, モンテスキ
ュー, 連邦主義

ラボヌレイ Albert Laponneraye
ダントン

ラ・マルク La Marck
→「アランペール」

ラマルティヌ Alphonse de Lamartine
ヴァレンヌ逃亡, ヴォルテール, ジロンド
派, 大学における革命史, ブラン(ルイ),
ブリッソー, ミシュレ, モンターニュ派

ラムーレット Antoine-Adrien Lamourette
再生, 友愛

ラメット (兄弟) Alexandre, Charles et
Théodore Lameth
ヴァレンヌ逃亡, 革命の諸議会, ジャコバ
ン主義, 人間の権利, バルナーヴ, フィヤ
ン派, 平等, 亡命者, ミラボー, ラファイ
エット

ラメル・ド・ノガレ Dominique-Vincent
Ramel de Nogaret
アシニャ

ラ・モット・ル・ヴェイエ François de La
Mothe le Vayer
平等

ラモン・ド・カルボニエール Louis-
Francois-Elisabeth Ramond de Carbon-
nières
ラファイエット

ラランド Joseph-Jérôme Lefrançois de
Lalande
共和暦

ラリー = トランダル Gérard-Trophime
Lally-Tollendal
革命の諸議会, 憲法, 人間の権利, 八月四
日の夜, バルナーヴ, 亡命者, ミシュレ,
モンターニュ派

ラ・リュゼルヌ César-Guillaume de La
Luzerne
王政派

ラ・ルーエリ Armand-Charles Taffin La
Rouërie
ふくろう党

ラ・レヴェリエール = レボー Louis-Marie
de La Révellière-Lépeaux
イタリア戦役, 革命的宗教, 革命とヨーロ
ッパ, カルノー, 共和暦, クーデタ, 自然
国境, バブーフ, 平等, ブリュメール八
日, 連邦主義

ラ・ロシュジャ克蘭 Henri du Vergier La
Rochejaquelein
ヴァンデの反乱

ラ・ロシュジャ克蘭 (夫人) Victoire de
Donnissan La Rochejaquelein
ヴァンデの反乱, ふくろう党

ラ・ロシュフーコー・ダンヴィル Louis-
Alexandre La Rochefoucauld d'Enville
人間の権利

ラ・ロシュフーコー = ドウードーヴィル Am-
broise Polycarpe La Rochefoucauld-
Doudeauville
革命の諸議会, 亡命者

ラ・ロシュフーコー = リアंकール
François-Alexandre-Frédéric La
Rochefoucauld-Liancourt
ヴァレンヌ逃亡, アンジャン・レジーム,
革命の諸議会, 共和国, 亡命者, ラファイ
エット

ランガック Alyre-Joseph-Gilbert Langhac
ラファイエット

ラングレの司教 Langres
→「ラ・リュゼルヌ」

ランゲ Simon-Nicolas-Henri Linguet
公共精神, 封建制, 民法典

ランシェール Lanchère
国有財産

ランジュ François-Joseph L'Ange
平等

ランジュイネ Jean-Denis Lanjuinais
ヴォルテール, 革命の諸議会, 共和暦, ク
ラブと民衆協会, 平等, モンテスキュー,
連邦主義

ランデ Robert Lindet
アシニャ, 革命的宗教, クーデタ, 公安委
員会, 国王裁判, バブーフ, 非キリスト教

化, モンターニュ派

ラントナス François-Xavier Lanthenas
革命的宗教, 共和国, 再生, ブリッソー

ランバル (夫人) Marie-Thérèse-Louise de
Savoie-Carignan Lamballe
マリー = アントワネット

ランフレー Pierre Lanfrey
ヴォルテール

リアンクール Liancourt
→「ラ・ロシュフーコー = リアंकール」

リヴァロル Antoine Rivarol
トクヴィル

リヴィングストン Robert R. Livingston
憲法

リシュリユー Armand-Jean du Plessis Ri-
cheliu
ケネー, 公安委員会, 自然国境, ビュシエ,
ミラボー

リシュレ César-Pierre Richelet
自然国境

リュイリエ Louis-Marie Lhuillier
革命の事件, バリのコミューン

リュクネル Nicolas Luckner
軍隊

リュクルゴス Lycurgue
再生, 平等

リュバン Jean-Jacques Lubin
バリのコミューン

ルー Jacques Roux
アンラジュ, エベール派, 革命の事件, 最
高価格, サン = キュロット, バブーフ, バ
リのコミューン, ビュシエ, マラー

ルイ (ルイ一五世の息子) Louis
ルイ一六世

ルイ一一世 Louis XI
自然国境

ルイ一二世 Louis XII
自然国境

ルイ一四世 Louis XIV
公安委員会, 国王裁判, 絶対君主政, ミシ
ュレ

ルイ一五世 Louis XV
絶対君主政, マリー = アントワネット, ミ

シュレ, ルイ一六世

ルイ一六世 Louis XVI (Louis-Auguste) (1754-
1793)
435

ルイ一七世 Louis XVII
バーゼルとハーグの条約

ルイ一八世 Louis XVIII
アンジャン・レジーム, 反革命, 亡命者,
マリー = アントワネット, 民法典

ルイ = フィリップ Louis-Philippe
アンジャン・レジーム

ルヴァスール (ラ・サルトの) René Levas-
seur
革命の事件, 革命の諸議会, ジロンド派,
ダントン, ビュシエ, モンターニュ派

ルーヴェ・ド・クーヴレー Jean-Baptiste
Louvét de Couvray
革命, 公共精神, 国王裁判, 自由, 中央集
権化, バリのコミューン, ロベスピエール

ルオー・ド・コス克蘭 Joseph-Yves
Rouault de Cosquéran
クーデタ

ル・ガン・ド・克蘭ガル Guy-Gabriel-
François-Marie Le Guen de Kerengal
封建制

ルキニオ Joseph-Marie Lequinio
平等

ルクーヴール Adrienne Lecouvreur
ヴォルテール

ルクートゥー Lecouteulx
アシニャ

ルクレール Jean-Baptiste Leclerc
バブーフ, ブリュメール八日

ルクレール・ドーズ Théophile Leclerc
d'Oze
エベール派, バリのコミューン, 亡命者

ルコワントル Laurent Lecointre
モンターニュ派

ルーシェ Louis Louchet
クーデタ

ル・シャブリエ Isaac-René-Guy Le
Chapelier
ヴァレンヌ逃亡, 王政派, 革命の諸議会,
クラブと民衆協会, 国有財産, サン = キュ
ロット, ジョレス, 八月四日の夜, フィヤ

ン派, ブリッソー, 連邦主義
ルジャンドル Louis Legendre
共和国
ルスタロー Armand-Elisée de Loustalot
平等, ラファイエット, ルソー
ルゼイ = マルネジア Claude-François-
Adrien Lezay-Marnésia
王政派, コンスタン
ルソー Jean-Jacques Rousseau (1712-1778)
1187
ルター Martin Luther
ブラン (ルイ)
ルチスキー Ivan Vasilevitch Loutchisky
大学における革命史
ルトゥルヌール Louis-François Letourneur
イタリア戦役, カルノー, クーデタ, 自然
国境, バブーフ
ル・トロヌ Guillaume-François Le
Trosne
重農学派, 封建制
ルナン Ernest Renan
革命的宗教, 大学における革命史, テーヌ
ルニョー・ド・サン = ジャン = ダンジェリー
Michel Regnaud de Saint-Jean-d'Angély
共和暦
ルノワール Alexandre Lenoir
ヴァンダリスム, 啓蒙
ル・バ François-Joseph Le Bas
革命政府, クーデタ, サン = ジュスト
ルフェーヴル (ジョルジュ) Georges
Lefebvre
革命の諸議会, ジロンド派, 大学における
革命史, バブーフ
ルフェーヴル (フランソワ = ジョゼフ)
François-Joseph Lefebvre
クーデタ
ルブラン Charles-François Lebrun
革命的事件
ル・フラン・ド・ボンビニャン Jean-
Georges Le Franc de Pompignan
王政派, 非キリスト教化
ル・ページュ Louis-Adrien Le Paige
憲法, 主権
ルーベル Jean-François Reubell
イタリア戦役, カルノー, クーデタ, 自然

国境, バーゼルとハーグの条約
ル・ペルティエ・ド・サン = ファルジョー (ル
イ = ミシェル) Louis-Michel Le Peletier
de Saint-Fargeau
革命的宗教, 公教育, 再生, 民主政
ル・ペルティエ・ド・サン = ファルジョー (フ
ェルディナン = ルイ = フェリクス) Ferdi-
nand-Louis-Félix Le Peletier de Saint-
Fargeau
バブーフ, マラー
ル・ボン (ギュスターヴ) Gustave Le Bon
大学における革命史
ル・ボン (ジャン) Jean Le Bon
自然国境
ルルー Pierre Leroux
ビュシェ
リアル Pierre-François Réal
バリのコミューン, 民法典
レヴェイヨン Jean-Baptiste Réveillon
ジョレス
レオポルト二世 Léopold II
ヴァレンヌ逃亡, 亡命者, マリー = アント
ワネット
レオン Pauline Léon
サン = キュロット, 亡命者
レコ = フルーリオ Jean-Baptiste-Edmond
Lescot-Fleuriot
バリのコミューン
レスキュール Louis-Marie de Salgues Les-
cure
ヴァンデの反乱
レゾン François-Etienne-Jacques Raison
最高価格
レトゥー Jean-Bernard Restout
バリのコミューン
レドレル Pierre-Louis Roederer
革命的事件, クーデタ, 自由, スタール夫
人, 平等, ブリュメール一八日, 友愛, ル
ソー, ロベスピエール
レーニョロ Joseph-François Laignelot
バリのコミューン
レーニン Vladimir Ilitch Oulianov Lénine
ジャコバン主義, 大学における革命史
レーベルク August Wilhelm Rehberg

カント, バーク, フィヒテ
レミュザ Charles-François-Marie Rémusat
ヴォルテール, 自由, バーク
ロー John Law
アシニャ
ロアン Louis-René-Edouard Rohan
マリー = アントワネット
ロイス Materne Reuss
カント
ロイド Henry Humphry Evans Lloyd
イタリア戦役
ローザン Armand-Louis de Gontaut Lauzun
ラファイエット
ロシニョール Jean-Antoine Rossignol
ヴァンデの反乱
ロック John Locke
アメリカ革命, ヴォルテール, 自由, 重農
学派, 大学における革命史, ネッケル, バ
ーク, モンテスキュー, 連邦主義
ロドリゲス Olinde Rodrigues
ビュシェ
ローネー Bernard Jordan de Launay
革命的事件
ロビネ Jean-François-Eugène Robinet
ダントン
ロベスピエール (オーギュスタン) Augustin
de Robespierre
クーデタ, 公共精神, ブリュメール一八日,
マラー
ロベスピエール (マキシミリアン) Maxi-
mien-Marie-Isidore de Robespierre
447

ロペール Pierre-François-Joseph Robert
ヴァレンヌ逃亡, 共和国
ロム Charles-Gilbert Romme
ヴォルテール, 共和暦, 公教育, モンター
ニュ派, 連邦主義
ロメニー・ド・ブリエンヌ Etienne Charles
de Loménie
革命の諸議会, コンドルセ, シエース, 自
由, 中央集権化, ブリッソー, マリー = ア
ントワネット
ローラン Paul-Matthieu Laurent
ビュシェ
ロラン・ド・ラ・プラティエール Jeanne-
Marie Roland de la Platière
恐怖政治, ジロンド派, バリのコミューン,
ブリッソー, マラー, 友愛, 連邦主義
ロラン・ド・ラ・プラティエール (夫人)
Jean-Marie (Manon Phlipon) Roland de
la Platière
ダントン, ブリッソー, モンターニュ派,
連邦主義
ロワイエ = コラール Pierre-Paul Royer-
Collard
ギゾー, 民主政, 連邦主義
ロンサン Charles-Philippe Ronsin
エペール派, 革命的事件, 恐怖政治, ダン
トン
ワ
ワシントン George Washington
ラファイエット
ワーズワース William Wordsworth
革命とヨーロッパ